

IV. 事業

1 調査研究事業

本県の学校教育の諸課題について調査研究を行い、それらの課題解決に向けた学校力（組織経営、研修体制、地域連携等）、教師力（幼児児童生徒理解と教育的愛情に基づいた学習指導・生徒指導等の確かな指導力等）の向上を図り、幼児児童生徒の「生きる力」の育成に資することを目的とする。

(1) 方針

- ① 国の関係機関並びに本庁各課及び関係機関と連携した取り組みを実施し、カリキュラム支援センター機能の充実を図るとともに、今日的な教育課題解決へ向けて調査研究を行う。
- ② 個人または共同で計画的・継続的・組織的に、教育課題に応じた理論研究及び仮説実証的研究、調査研究、事例研究等を行う。
- ③ 教育関係職員の研修、児童・生徒の実習、教育に関する専門的、技術的事項の調査研究並びに資料の収集及び提供を充実させるため、「一主事一研究」を原則とする。よって、研究（指導）主事は、「プロジェクト研究」又は「個人・共同研究」について研究を行う。
- ④ プロジェクト研究、個人・共同研究ともに、テーマ検討会及び中間検討会を行い、研究内容の充実を図る。また、「県立総合教育センター研究発表会」を開催し、併せて調査研究報告書、指導資料集等を作成して提供する。さらに総合教育センターWEBページを通して学校教育の充実に役立てる。

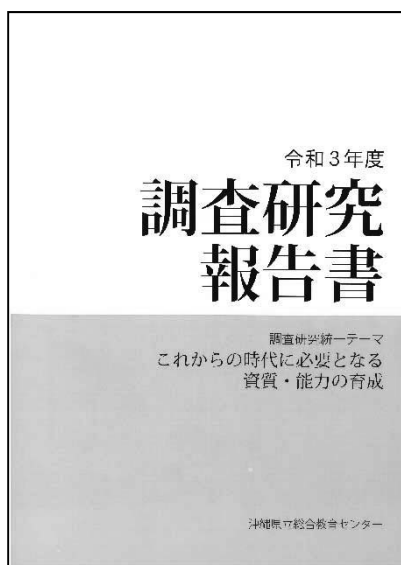
(2) 研究の取組内容

- ① プロジェクト研究
 - ・今日的な教育課題解決のため、各班から選出されたメンバーでチームを編成し、教科・領域等の横断的な研究に取り組む。
 - ・年3回の教育講演会を企画・実施する。
 - ・研究内容は、調査研究報告書に掲載する。
- ② 個人・共同研究
 - ・研究（指導）主事は、調査研究の目的や方針に沿った課題を設定し、個人又は複数名による共同研究を行う。
 - ・研究内容は、調査研究報告書に掲載する。

※①及び②の研究において、教育現場の教諭等を研究協力員等に指定して取り組むこともできる。

(3) 研究の成果物等

令和3年度は「調査研究報告書」及びキャリア教育に係る「実践事例集」「ダウンロード資料」を作成。下記QRコード及び本総合教育センターWEBページよりダウンロード可。



実践事例



ダウンロード資料

【本総合教育センターWEBページ】 <http://www.edu-c.open.ed.jp/>